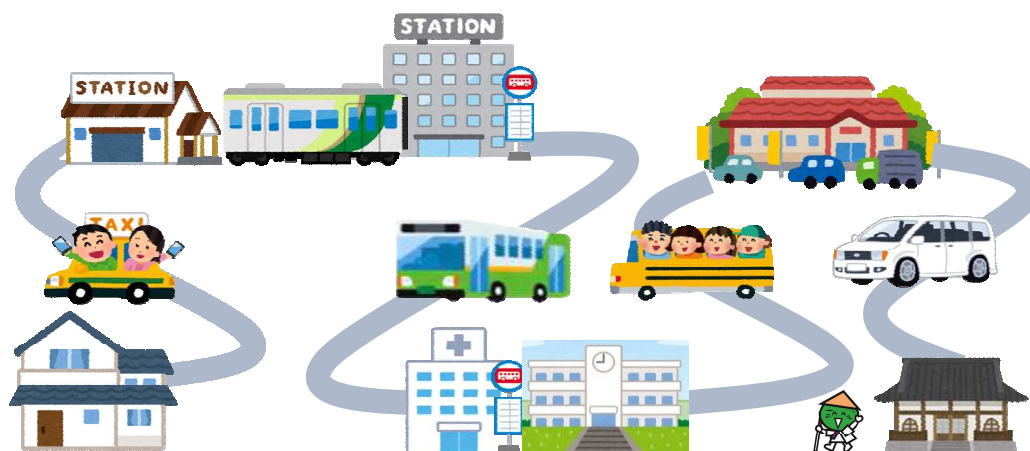


次世代地域公共交通ビジョンに基づく取組み

「人をつなぐ」「地域をつなぐ」「未来へつなぐ」
徳島ならではの地域公共交通ネットワークの実現を目指して



令和2年12月24日

次世代地域公共交通ビジョン推進委員会

I 次世代地域公共交通ビジョンの概要

1 ビジョン策定の経緯

◎バスや鉄道など県内の**公共交通を取り巻く環境は非常に厳しい状況**

- ・モータリゼーションの進展
- ・人口減少による利用者の減少
- ・施設の老朽化
- ・運転手不足の深刻化

◎公共交通の**重要性は年々高まっている**

- ・運転免許返納後の高齢者、学生など自動車を運転できない方々の移動手段の確保
- ・訪日外国人旅行者などの二次交通手段

徳島県生活交通協議会ワーキング部会で検討

◎徳島ならではの「革新的な公共交通ネットワーク」の構築

- ・多様な担い手によるモーダルミックスを中心
- ・まちづくりと連携した公共交通ネットワーク形成
- ・利用者の増加につながる好循環を生み出す

未来に向けた「**地域公共交通の羅針盤**」として「**次世代地域公共交通ビジョン**」を策定

1 次世代地域公共交通ビジョンの概要

2 ビジョンの位置づけ

(1)実施期間

令和元年度を初年度とし、**概ね10年程度**

※取組状況について、毎年継続的に検証を実施

(2)地域公共交通網形成計画との関係

これまでの取組や市町村が作成した「地域公共交通網形成計画」を活かしつつ、今後作成する網計画をはじめ、地域公共交通に関する計画のよりどころとなる**基本的な方向性を定めるもの**

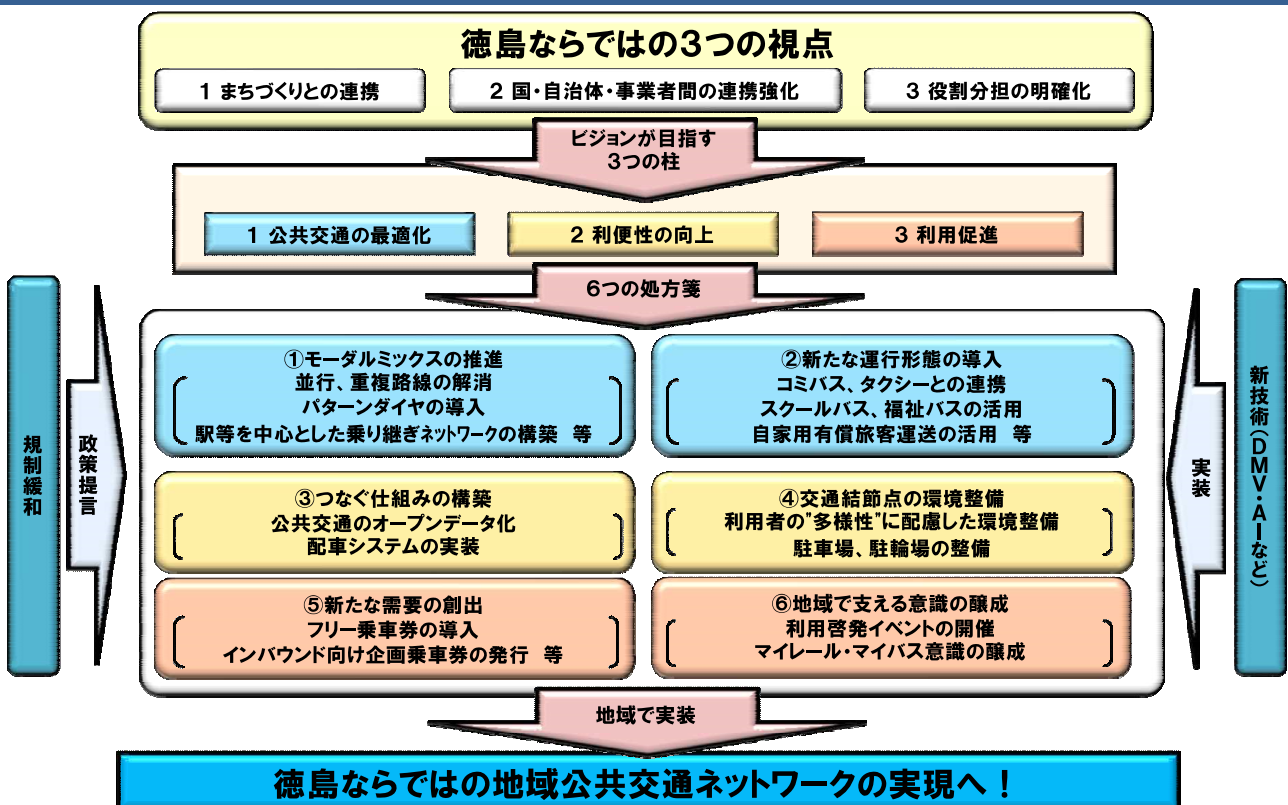
(3)他の計画との連携

県民や旅行者などの移動ニーズに応じた公共交通の維持・充実が図られるよう、まちづくりの視点や高齢者の移動支援など他の分野との連携を図りながら、総合的かつ計画的に講ずるべき方針を定めるもの

3

1 次世代地域公共交通ビジョンの概要

3 ビジョンの骨子

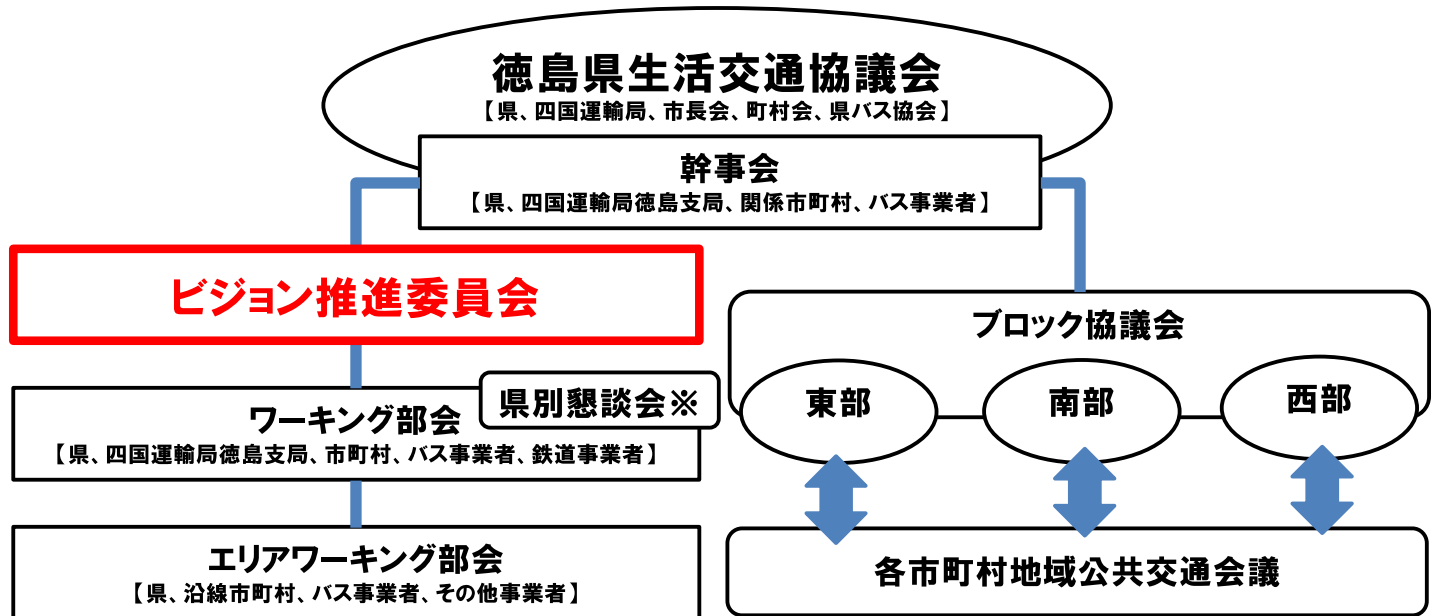


4

II 次世代地域公共交通ビジョン推進委員会

1 推進委員会の位置づけ

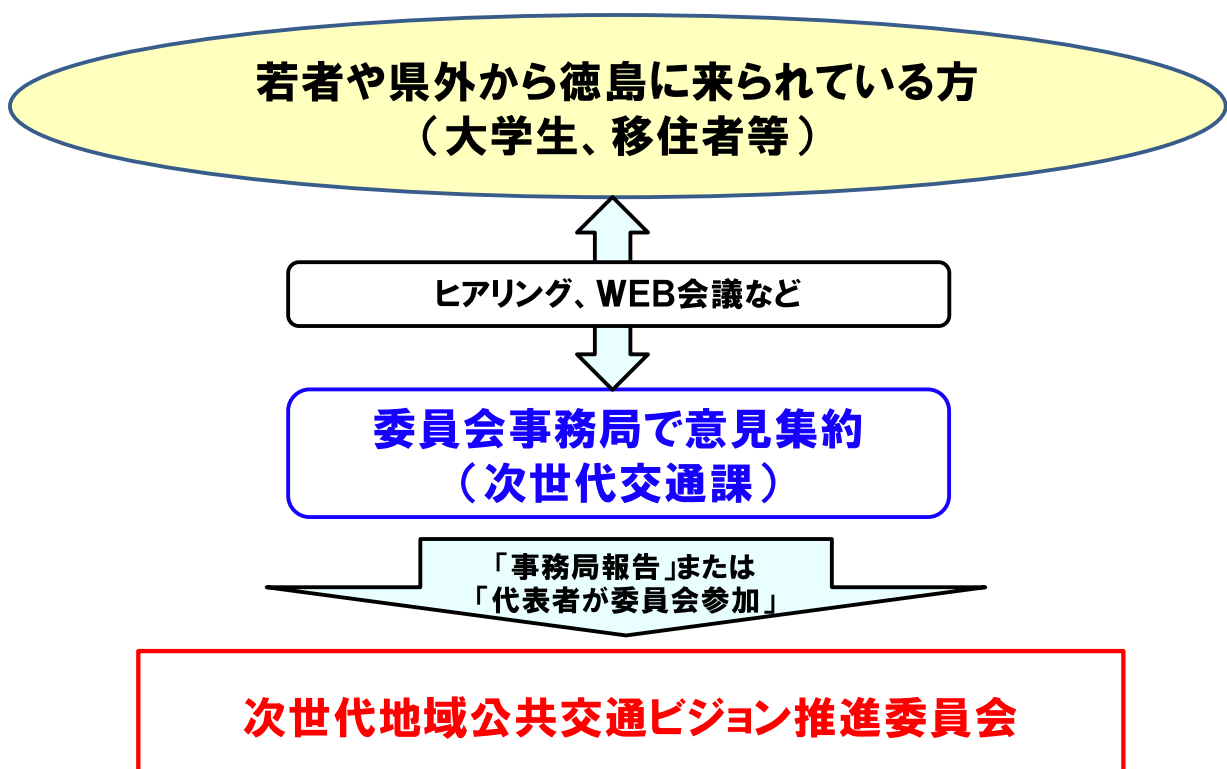
目的:ビジョンに基づく取組み状況の検証と施策ブラッシュアップ
⇒ 意見を生活交通協議会へフィードバック
翌年度以降の施策を検討



※「四国における鉄道ネットワークのあり方に関する懇談会II」における県別懇談会

II 次世代地域公共交通ビジョン推進委員会

2 利用者部会の設置について



III 地域公共交通計画の策定

徳島県内の計画策定状況

地域公共交通網形成計画策定市町村

徳島市（令和2年3月策定）

小松島市（平成29年3月策定）

阿波市（平成30年3月策定）

美馬市（令和2年3月策定）

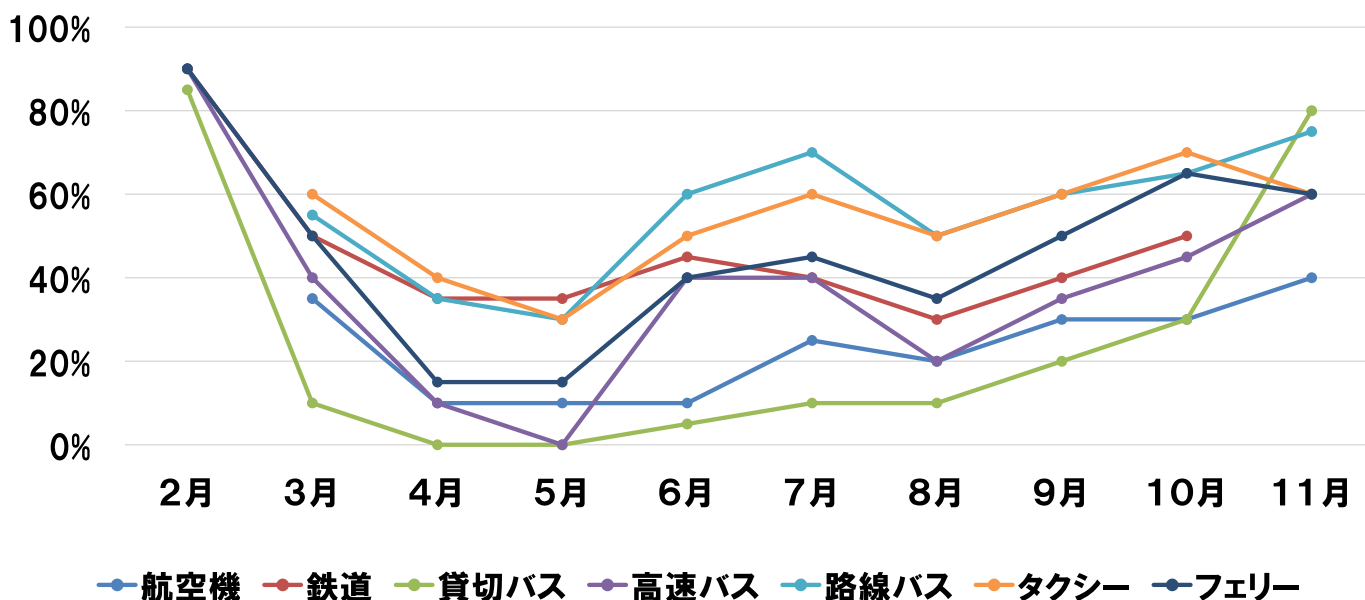
つるぎ町（平成29年3月策定）

7

IV ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

公共交通の利用状況

公共交通の利用状況(対前年同月比)



8

IV ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

感染防止対策

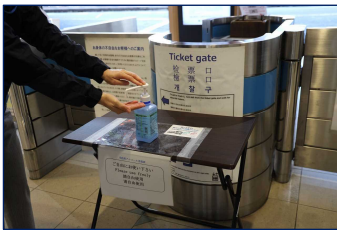
徳島県

公共交通応援事業〔県6月補正予算〕

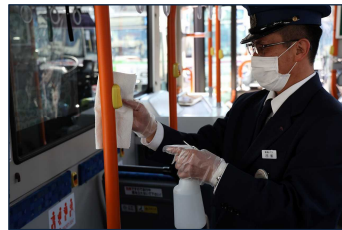
○県民生活・経済活動を支える「交通事業者を守る」

公共交通事業者が**新しい生活様式**下において、それぞれの特性を発揮し、安全・安心でスムーズな接続による移動サービスを提供できるよう、業界ごとに定める**ガイドライン**に沿い、ゆとりを持たせた座席の提供、乗客と乗務員間の仕切り板の設置、通勤・通学時の混雑回避に向けた増結・増便等、**感染防止**や**3密回避**に資する取組みを支援

【対象】バス(幹線系統バス、高速バス、貸切バス)、鉄道、タクシー、フェリー、航空関係事業者等



駅構内に消毒液を設置



業務終了時の車内消毒



除菌装置の導入



サーマルカメラでの体温確認

IV ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

感染防止対策

市町村

市町村の主な取組み

	路線バス	貸切バス	タクシー		路線バス	貸切バス	タクシー
徳島市	感染防止対策助成			上勝町	感染防止対策実施		
鳴門市	感染防止対策助成			石井町		給付金	給付金
小松島市	感染防止対策助成 増車費用助成			神山町		給付金	給付金
吉野川市		給付金	給付金	那賀町	感染防止対策実施		
阿波市		給付金	給付金	美波町	感染防止対策実施		
美馬市		給付金	給付金	北島町	3密回避運行助成	給付金	給付金
三好市	感染防止対策助成			つるぎ町	感染防止対策実施		給付金
勝浦町	3密回避運行助成			東みよし町		給付金	給付金

IV ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

WITHコロナ、アフターコロナを見据えた取組み

徳島県

公共交通応援事業〔県6月補正予算〕

○回復期に備え「新サービスで攻める」

◆利用環境整備

案内放送等の多言語化や待合場所整備等、回復期の需要喚起に備えた先行投資による環境整備を支援

◆新サービスによる需要創出や利用促進

事業者間の連携による「使い勝手の良いお得な切符販売」や新たなサービスの提供等、新しい生活様式にマッチする利便性向上や利用促進、収益アップにつながる取組みを支援

【対象】バス(幹線系統バス、高速バス、貸切バス)、鉄道、タクシー、フェリー、航空関係事業者等



11

IV ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

公共交通の需要を喚起

徳島県

公共交通利用促進事業〔県9月補正予算〕

○公共交通「応援割」事業

日常生活での移動にも、県内観光地への周遊にも、誰もが、お手軽・お得に利用できる「とくしまプレミアム交通券」を発行

【対象】路線バス、高速バス、鉄道、タクシー、フェリー、航空、自動車運転代行



千円券×5枚を2,500円で販売

46,000セット

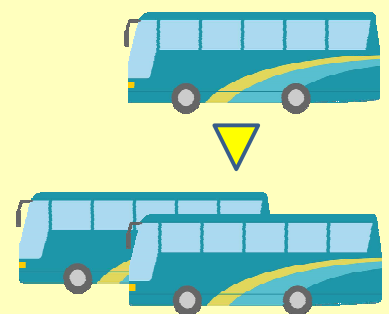
○貸切バス「スマート利用」応援事業

「WITH・コロナ時代」のスマートで便利な移動手段を創出するため、

◆十分な座席スペースにより、「快適と安心」を売りにしたバス旅行商品の造成

◆「生活交通」や観光地への「二次交通」の充実につながる、周遊バスの実証運行

に要する経費を支援



3密回避のための増車費用を補助

12

Ⅳ ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

【処方箋1】 モーダルミックスの推進

事例1 パターンダイヤの導入

令和3年3月のダイヤ改正でJR徳島線にパターンダイヤを導入

JR徳島線 阿波川島駅

現行				改正			
〔徳島方面〕		〔穴吹・阿波池田方面〕		〔徳島方面〕		〔穴吹・阿波池田方面〕	
8	13	35		8	13		
9	04	25	47	9	04	25	
10	06		49	10			32
11		17		11			38
12			33	12		24	33
13	05		48	13	18		
14		22	40	14	01		40
15			41	15		26	30
16	08		44	16	08		
17			32	17	11		45
18	12			18	11	26	39

- ・JR四国では、平成31年3月16日のダイヤ改正で牟岐線(徳島-阿南間)に初めて導入
- ・時刻を覚えやすく、利用しやすいなどのメリット
- ・拠点駅「南小松島駅」に乗り入れる路線バスもパターンダイヤ化され、利用者が増加
- ・阿南以南のダイヤを補完するため、全国で初めてJRと高速バスが連携し、相互乗降を実現

沿線市町村や他の交通事業者は、JR四国と連携し、鉄道にあわせてダイヤを調整

Ⅳ ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

【処方箋1】 モーダルミックスの推進

事例2 幹線系統バスの再構築

課題である「長大路線の解消」や交通結節点での「乗継ネットワークの充実」を主眼に実施(丹生谷線、勝浦線、橘線、鳴門線)



丹生谷線の統合・再編(R2.10.1ダイヤ改正)

- ・現行路線の2系統を1系統に統合
- ・新たに「阿南駅への乗入れ」
- ・路線から外れる「長生」区間を徳島バス阿南が補完



再構築にあわせた取組み

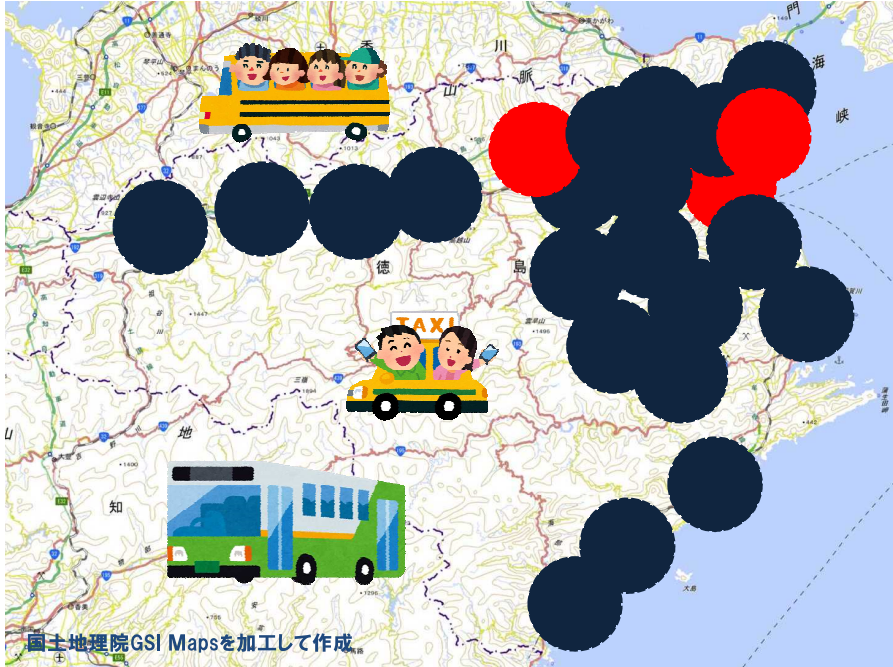
- 小松島市(協定路線)
必要なダイヤ調整を実施し、南小松島駅前バス停のパターンダイヤ化を促進
- 勝浦町
廃線となった横瀬西から黄檗上区間で新たにタクシー補助制度を開始

Ⅳ ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

【処方箋1】 モーダルミックスの推進

事例3 地域内交通ネットワークの維持充実

各地域毎に需要に応じた**地域内交通**を維持



- 路線バス
- コミュニティバス
- デマンドバス
- 自家用有償
- タクシー助成
- 福祉バス
- スクールバス
- 通学タクシー助成
- etc



事例3 地域内交通ネットワークの維持充実

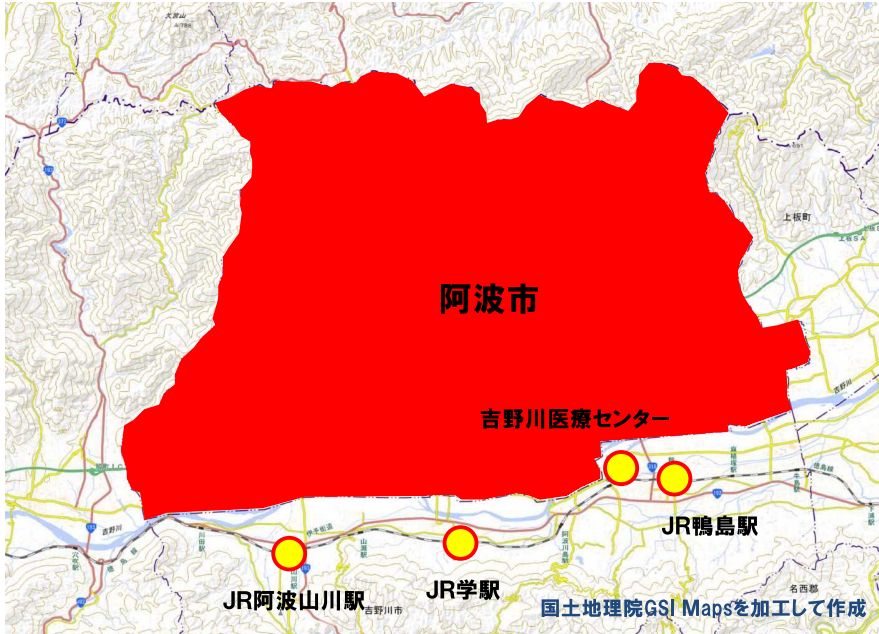
市町村	地域内交通	市町村	地域内交通
徳島市	市営バス	佐那河内村	バス利用者無料タクシー
	委託路線(徳島バス)		高齢者バス、タクシー助成
	応神ふれあいバス(コミバス)	石井町	高齢者バス、タクシー助成
	上八万コミュニティバス(R2.4運行開始)		町営バス
	高齢者等バス助成		高齢者タクシー助成
鳴門市	通学タクシー	神山村	通学バス支援
	自家用有償		スクールバス
	協定路線(徳島バス)		町営バス
小松島市	高齢者バス助成	那賀町	協定路線(徳島バス南部)
	通学バス助成		自家用有償(社会福祉協議会)
	協定路線(徳島バス阿南)		高齢者バス助成
阿南市	高齢者等バス助成	牟岐町	協定路線(徳島バス南部)
	通学タクシー		高齢者タクシー助成
	自家用有償(美郷地区)		スクールバス
吉野川市	福祉タクシー助成(美郷地区)	美波町	協定路線(徳島バス南部)
	スクールバス		病院連絡バス
	デマンド型乗合交通実証運行(R3.4本格運行予定)		高齢者タクシー助成
阿波市	障がい者(児)移動支援	海陽町	町営バス
	スクールバス		協定路線(徳島バス南部)
	美馬ふれあいバス(デマンド)		スクールバス
美馬市	市営バス	松茂町	福祉バス(R3.4コミバス化予定)
	自家用有償(NPOこやだいら)		児童クラブバス
	スクールバス		コミュニティバス導入検討中(R3.4運行開始予定)
三好市	市営バス	北島町	ぐるぐるバス
	協定路線(四国交通、三野交通)		福祉バス
	高齢者タクシー助成		高齢者タクシー助成
勝浦町	買い物バス助成	板野町	バス定期券助成
	高齢者タクシー助成		高齢者タクシー助成
	通学支援バス助成(阿南方面)		町営バス
上勝町	町営バス	上板町	通学タクシー
	自家用有償(ひだまり)		町営バス
		東みよし町	協定路線(四国交通)
			高齢者タクシー助成
			スクールバス

IV ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

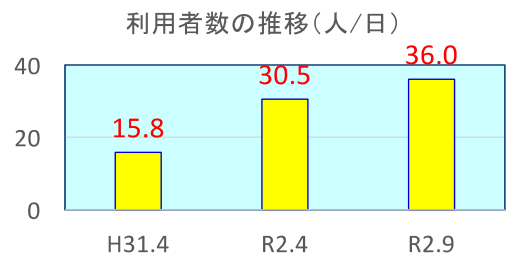
【処方箋2】 新たな運行形態の導入

事例1 阿波市デマンド型乗合交通・配車システム

2年間の実証実験運行を経て令和3年4月から本格運行



- 事前予約で、自宅から市内の医療、商業施設等までを乗合運行
- IoTを活用した配車システムにより、最適な運行計画を自動で作成
- 「吉野川医療センター」や「JR駅」を目的地に指定



17

IV ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

【処方箋2】 新たな運行形態の導入

事例2 新たな運行形態導入に向けた主な動き

- 阿南市
路線バス廃止区間の新たな運行形態の導入に向けて検討
- 吉野川市
交通弱者を対象にニーズ調査を実施
次年度以降の制度構築を目指す
- 鳴門市
令和3年度から地域公共交通計画策定に向けて検討

18

IV ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

【処方箋2】 新たな運行形態の導入

事例3 世界初！DMV(デュアル・モード・ビークル)の本格営業運行



R2.12.15 初オンレール(動作確認)

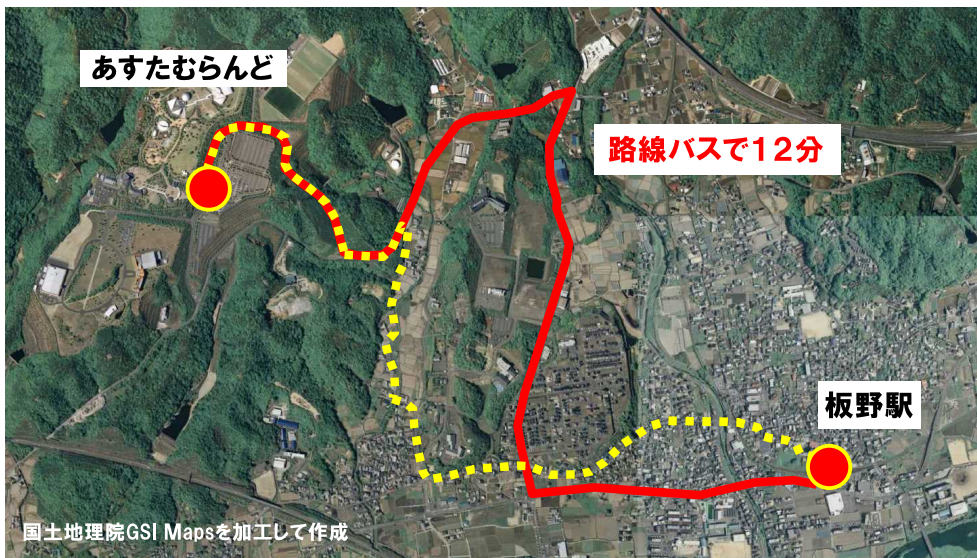
IV ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

【処方箋3】 つなぐ仕組みの構築

事例1 バス情報のオープンデータ化 県6月補正

アフターコロナを見据えた利用環境整備として、**バスの時刻表や路線情報のオープンデータ化**を実施

【対象路線】徳島バス、徳島市交通局、四国交通、徳島バス阿南、徳島バス南部



「板野駅」から「あすたむらんど」の経路をgoogleで検索
現状では「徒歩51分」で案内



オープンデータ化によって
「路線バス」の直近時刻
を案内

今後、簡易ツールを用いてコミュニティバスなどでもオープンデータ化を推進

IV ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

【処方箋4】 交通結節点の環境整備

事例1 道の駅「いたの」の整備

バスとバスとの乗り継ぎ拠点

待合環境が充実した道の駅にバス停留所を設け、**新たな交通結節点**に

令和3年4月1日開駅予定



- ・高速バス(京阪神方面)
 - ・路線バス(鍛冶屋原線)
- が乗り入れ予定

事業主体: **板野町**



バス停留所待合施設

21

IV ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

【処方箋4】 交通結節点の環境整備

事例2 鉄道駅の利用環境整備

鉄道とバスの乗り継ぎ拠点



JR鳴門線「鳴門駅」**トイレ新設**
令和2年11月利用開始
事業主体: **鳴門市**

鉄道とバスの乗り継ぎ拠点



鴨島駅

設置箇所

国土地理院GSI Mapsを加工して作成

JR徳島線「鴨島駅」**駐輪場改良**
令和3年4月一部利用開始予定
事業主体: **吉野川市**
約170台を収容

22

Ⅳ ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

【処方箋4】 交通結節点の環境整備

事例3 拠点駅やバス停の利用環境整備 **県6月補正**

鉄道とバスの乗り継ぎ拠点



JR各駅のデジタルサイネージ化
(高德線、牟岐線、鳴門線)



駅構内でのバス乗継ぎ案内
(鳴門駅、南小松島駅、阿南駅、大歩危駅)



徳島駅前案内表示の改修



徳島駅前高速BTの改修

Ⅳ ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

【処方箋5】 新たな需要の創出

事例1 フリー乗車券の発行

鉄道とバスが1枚の切符で乗り降り自由となるフリー乗車券など発行し、新たな需要を創出

○徳島おでかけきっぷ **県6月補正**



県内初
鉄道とバスの
共通フリー切符

JR四国
阿佐海岸鉄道
徳島市交通局
徳島バス
徳島バス阿南
徳島バス南部
四国交通

○神山の休日 応援バス



土日祝限定で路線バス「神山線」
の運賃が100円に
事業者: 神山町

IV ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

【処方箋5】 新たな需要の創出

事例2 JRと高速バスの相互乗降にかかる実証運行

県6月補正



JR定期券を利用する学生を対象に、高速バスの「無料バス」を発行して、ニーズの掘り起こし



IV ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

【処方箋5】 新たな需要の創出

事例3 貸切バスを活用した周遊バスの実証運行

県9月補正

新型コロナで利用が伸び悩む貸切バスを活用し、生活交通や観光地への二次交通の充実に繋がる周遊バスの実証運行を実施

○WEbus

阿波池田BTとマルナカ脇町店間を吉野川に沿って南北2ルートで運行

○お買い物はしご旅

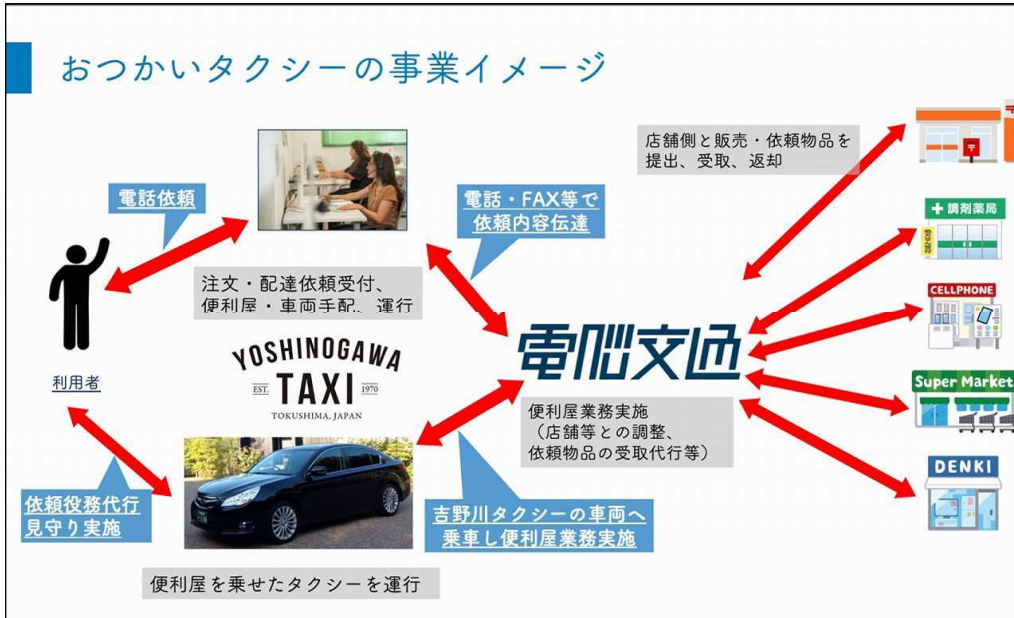
広島ランプを經由してイオンモール徳島、フジグラン北島、ゆめタウン徳島、フジグラン石井を直結

Ⅳ ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

【処方箋5】 新たな需要の創出

事例4 おつかいタクシーの実証運行 **県6月補正**

毎週決められた曜日、時間帯に利用者の元へ巡回運行
 これまでの買い物タクシーとは異なる**新たなサービス**で需要を創出



Ⅳ ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

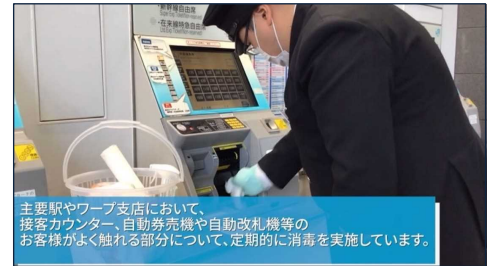
【処方箋6】 地域で支える意識の醸成

事例1 安全・安心にかかる啓発 [県・交通事業者協働]

○OUR徳島12月号



○ゆめタウン徳島での啓発活動



↑
**事業者の感染防止対策を
 動画で紹介**

←啓発ポスターの掲示

Ⅳ ビジョン策定後の取組み(令和2年1月～)

【処方箋6】 地域で支える意識の醸成

事例2 マイレール・マイバス意識の醸成

○地域と協働で駅的环境美化等
小松島市、阿南市、三好市、
石井町ほか



○小学校での乗車教室等
徳島市、小松島市、吉野川市、
石井町、板野町ほか



○観光列車のおもてなし
徳島市、三好市、石井町、
つるぎ町ほか



○交通マップ等の作成
小松島市ほか